



Ape ブレーキレバー & ケーブルキット 取扱説明書

商品番号 : 06 08 3001
適応車種およびフレーム番号
Ape50 : AC16 1000001~
Ape100 : HC07 1000001~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
当製品は、ノーマルのスロットルハウジングとの同時装着は出来ません。当社製ハイスロットルキットをご使用下さい。
ブレーキケーブルはノーマルブレーキ専用です。
レバーホルダーはハンドルパイプ径 22.2mm 専用用品です。他のサイズのハンドルには取り付け出来ませんのでご注意下さい。
レバーホルダーのミラー取り付けネジは M10 x 1.25 です。ノーマルのミラーはネジ径が異なる為、取り付け出来ませんのでご注意下さい。()

下記の当社製ミラーが取り付け可能です。

- ・オーバルスライドタイプ (06 - 01 - 110)
- ・NC31タイプ (06 - 01 - 111)
- ・角スライドタイプ (06 - 01 - 112)
- ・MINIミラー (06 - 01 - 113)

⚠ 注意

下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

⚠ 警告

下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかったら、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。
クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後 1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

~ 特 長 ~

A p e にハイスロットルを取り付けた際に使用するブレーキレバーのキットです。
このレバーを使用する事によりブレーキレバー側でケーブルの遊び調整が可能になり、整備性が向上します。
アジャストタイプレバー対応のフロントブレーキケーブルをセットしております。



~ 商 品 内 容 ~



番号	商品内容	数量
1	ブレーキレバー A S S Y .	1
2	フロントブレーキケーブル A S S Y .	1

~ 取 り 付 け 要 領 ~

- 1 . アジャストナット、ジョイントピンを取り外し、ブレーキアームからブレーキケーブルの接続を外し、ブレーキケーブルをブレーキパネルのホルダ部から取り外します。この時、S T D のブレーキケーブルは車体から取り外さないでください。
- 2 . ヘッドライトユニット取り付けスクリュー 2 本を外し、ヘッドライトケースよりヘッドライトユニットを取り外します。
フロントストップスイッチのギボシを外し、S T D のスロットルハウジングを取り外します。
- 3 . ブレーキレバー A S S Y . をハンドルパイプに仮締めして、レバーの位置決めをします。位置が決まればボルトを指定トルクで締め付けます。
トルク : 8 N ・ m 以下 (0 . 8 k g f ・ m 以下)
- 4 . ブレーキレバー A S S Y . にキット内の フロントブレーキケーブルを取り付け、S T D のブレーキケーブルの取り回しを参考に車体に取り付けて下さい (取り回し方法がわかれば S T D のブレーキケーブルは取り外して下さい) 。
取り付け時、ブレーキケーブルエンド、ブレーキレバーのピボット部に少量のグリスを塗布して下さい。
- 5 . ブレーキレバー A S S Y . のフロントストップスイッチのコードをヘッドライトケースに通して、コードを接続します。そしてヘッドライトユニットを取り付けます。
- 6 . ブレーキレバー側、ブレーキパネル側のアジャストボルトでケーブルの遊びを調整します。エンジンを始動して、ブレーキレバーを握った時にのみブレーキランプが点灯する事を確認して下さい。
遊びは、ブレーキレバー先端で 1 0 ~ 2 0 m m に調整して下さい。

SPECIAL PARTS TAKEGAWA

〒 5 8 4 - 0 0 6 9

大阪府富田林市錦織東三丁目 5 番 1 6 号

TEL 0 7 2 1 - 2 5 - 1 3 5 7

FAX 0 7 2 1 - 2 4 - 5 0 5 9

URL <http://www.takegawa.co.jp>